Feel the arts

伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール
Autumn 2020
Vol.38

特別展

米沢城

― 上杉氏の居城 ―

9月19日(土)～11月23日(月・祝)

前期　9月19日(土)～10月18日(日)
後期　10月24日(土)～11月23日(月・祝)

◇休 館 日:9月23日(水)、10月28日 (水)
◇開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

米沢城は江戸時代を通じて米沢藩上杉家の居城として、藩内の軍事・政治の拠点でした。本丸を取り囲むように二の丸、三の丸を配した平城で、城内には上杉家の御殿、家祖・上杉謙信を祀る御堂、武器庫であり城の目印ともなった三階櫓などが建ち並んでいました。

現在、城跡には当時の建造物は残っていません。一方で、本丸周辺などには今も堀や土塁が残り、公園や街路には城下の名残りを見つけることができます。そして、城に関する資料として、4,000名以上の藩士の居住地を記した城下絵図、随所に工夫を凝らした城郭と上杉家の御殿の詳細な図面、国宝「上杉家文書」をはじめとした古文書、二の丸を中心とした考古資料などが豊富に残されています。本展示ではこれらの資料を展示し、城下町（都市）の構造、軍事拠点としての機能と政庁としての役割、藩主一族の住居と儀礼の実像などを紹介し、近代以降の城跡の変遷をたどります。

※感染拡大により記載内容に変更が生じる場合がございます。最新情報はお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症予防のためのお願い

伝国の杜へご来館の際は、以下の点にご協力ください。

- **入口で非接触型の体温計（またはサーマルカメラ等）による検温をお願いします。**
- **館内の消毒液による、手指の消毒にご協力ください。**
- **館内では、常にマスクをご着用ください。**

博物館
無料入館日
11/3（火・祝）
東北文化の日
どなたでも無料！

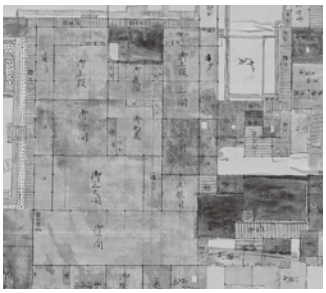
特別展 米沢城 －上杉氏の居城－

会期は表紙をご覧ください。

料　金　一般620円(490円)　高大生420円(330円)
小中生270円(210円)※（　）は20名以上の団体料金
※常設展示室と一体型。この料金で全館ご覧いただけます。

主な出品資料（　）は所蔵者

米沢城本丸図（部分）（当館）【後期】



米沢御城御式台表御座間ヨリ御奥向マデ御住居総絵図（部分）（当館）【通期】

上杉家御貸具足（当館）【通期】

御堂棟札（真宗大谷派長命寺）【前期】

【前期】9／19～10／18
・最古の米沢城下絵図
「往古御城下絵図」（個人蔵）
・慶長期の本丸！？
米沢御城絵図（市立米沢図書館）

【後期】10／24～11／23
・大手門の再建を祝う
国宝「上杉家文書」
上杉鷹山書状（当館）

※前後期で資料の2／3以上を展示替えします。二度、楽しめます！

※関連事前は全て事前申込制です。

◆講演会「城下町米沢の絵図に見る「まち」の特徴 －武家地・屋敷・住人の多様性－」
11月7日（土）14:00～16:00、伝国の杜2階大会議室にて
講師：渡辺理絵氏（山形大学農学部准教授）
聴講無料、定員40名、9月24日（木）募集開始

◆ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）
10月24日（土）14:00～　「この場所の変遷」
企画展示室にて、要特別展入館料、定員：20名、参加受付中

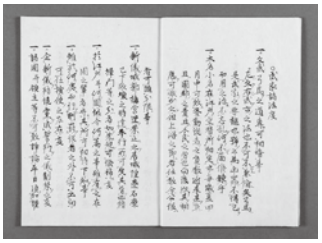
◆募集制ワークショップ
史跡散策「歩いて知ろう、米沢城の特徴」
10月17日（土）13:30～15:30
参加費500円、定員：中学生以上20名、参加受付中

コレクション展「米沢藩 武士たちの行列」

会　期　12月12日（土）～2021年1月24日（日）
休館日　毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12月26日～1月1日）
料　金　一般210（160）円、高大生110（80）円、
小中生50(40)円　※（　）は20名以上の団体料金

江戸時代は、交通網の発達により、さまざまな目的で結集した行列が行き来した時代でした。その代表的なものが大名行列です。大名行列は大名自身の威信を内外へ発信するために、華々しい装いをまとい、道中の民衆を魅了しました。

しかし、その華々しい装いとは裏腹に、米沢藩の財政は非常に厳しいものでした。この矛盾した状況のなか、幕府の政策に対して米沢藩はどのように向き合っていったのか、藩の内情とともにご紹介します。



【初公開】武家諸法度（上杉文書）

◆ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）
12月12日（土）、2021年1月17日（日）
各回14：00～企画展示室にて、要コレクション展入館料

企画展 138億光年 宇宙の旅

会　期　2021年2月6日（土）～3月21日（日）　毎週月曜休館
料　金　一般410（330）円、高大生200（160）円、小中生無料
※（　）は20名以上の団体料金

監　修　渡部潤一（国立天文台 副台長）
協　力　大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台　富士フイルム株式会社
企画制作　クレヴィス　　企画協力　岡本典明（サイエンスライター）

創立から60年余り、宇宙開発や天体観測に偉大な功績を残してきたNASA―アメリカ航空宇宙局。本展では、NASAの画像を中心に、惑星探査機や観測衛星、宇宙望遠鏡等がとらえた美しく驚異的な天体写真を選りすぐってご紹介します。併せて、すばる望遠鏡、アルマ望遠鏡など国立天文台関連の観測成果の一部もコーナー展示します。サイエンスでありながらアートのように人々を魅了する美しい画像から、宇宙の神秘と科学技術の発展、そして私たちの住む地球の奇跡をご体感ください。

NASA/Goddard/Arizona State University

◆トークイベント
宇宙科学の最前線に迫ります！

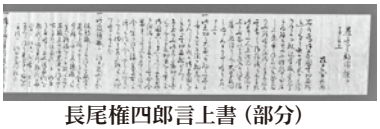
渡部潤一氏 ×	本間希樹氏 ×	上杉邦憲氏
国立天文台 副台長 本展監修者	国立天文台水沢VLBI 観測所 教授/所長	JAXA名誉教授 上杉家当主・当館名誉館長

3月14日（日）14:00～　置賜文化ホール　入場無料　定員：200名
※要座席指定整理券。（お申込み方法の詳細はチラシ・HPでお知らせします。）

常設展示室 上杉文華館　年間テーマ：上杉鷹山の藩政改革

国宝「上杉家文書」のうち、9代藩主・上杉鷹山の藩政改革に関わる初公開の文書を中心に展示。国宝「上杉家文書」は約一か月ごとに展示替えします。

	期間テーマ・CT①		CT②テーマ
⑷9月24日（木）～11月24日（火）	「家臣団」	CT ①9／27（日）	②11／1（日）「神保蘭室」
⑸11月26日（木）～1月31日（日）	「家と序列」	CT ①11／29（日）	②1／10（日）「荏戸善政」
⑹2月2日（火）～3月28日（日）	「学問」	CT ①2／7（日）	② 3／7（日）「細井平洲」



長尾権四郎言上書（部分）

CT（コレクショントーク）について
・各回14:00～、要常設展入館料
・①は期間テーマ、②は関連人物を中心に解説します。

※内容は変更になる場合があります。

ご来館の方へのお願い
～感染症予防～

・混雑状況により入場制限を行う場合があります。10名以上でのご利用の際は予約をお願いします。
・館内では、マスクを着用し、他のお客様と十分な距離を保ってご利用ください。
・館内で新型コロナウイルスが発生した場合に備え、チケット半券（入場年月日記載）の保管をお願いします。

教育普及事業 つくるたのしさ

しばらくの間、手わざツールボックスはお休みします。

＜体験学習室での感染予防の取り組み＞
・入口に消毒液を設置します。
・体験学習室の消毒・清掃を強化しています。
・造形体験で使う道具の共用を極力少なくし、使用後はスタッフが洗浄消毒します。
・スタッフはマスク、フェイスシールドを着用して対応いたします。
・定期的に換気を行います。

★マスク着用と手指の消毒にご協力ください

プレイショップ

8月28日（金）～9月22日（火・祝）
折ってぽたぽた紙のおり染め

10月30（金）～11月24日（火）
江戸の切り紙であそぼう

1月29日（金）～2月24日（水）
キコキコひっかき絵

9月25日（金）～10月27日（火）
マーブリングに挑戦！

11月27日（金）～12月23日（水）
型絵染の年賀状

2021年1月2日（土）～1月27日（水）
しぶきで描こう！スパッタリング

2月26日（金）～3月24日（水）
紙でつくろう！かわいいおひなさま

※申込不要（団体利用はご予約下さい。）/参加無料
※ワークショップなどのある日はお休みです。
教育普及だよりの年間カレンダー、公式HPをご覧ください。

募集制ワークショップ

事前にお申込みください。
（定員になり次第締め切ります）
参加費 各500円

樹脂絵具でつくるムーミンのステンドグラス

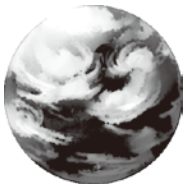
10月4日（日）10:00～15:00
対象：高校生以上
定員：10名
募集開始：9/2（水）

だれもしらない博物館 博物館バックヤードツアー

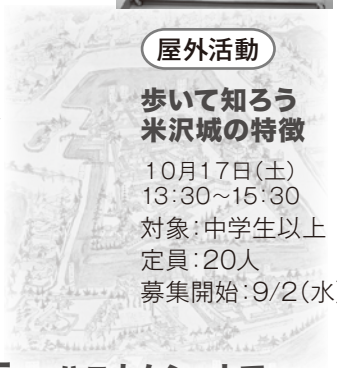
11月3日（火・祝）13:30～16:00
対象：どなたでも
定員：10名
募集開始：10/7（水）

ナイトツアーようこそ夜の博物館へ 138億光年　宇宙の旅へ出発！

2月26日（金）19:00～20:30
対象：どなたでも（中学生以下は保護者同伴）
定員：10名
募集開始：1/27（水）



屋外活動



歩いて知ろう 米沢城の特徴

10月17日（土）13:30～15:30
対象：中学生以上
定員：20人
募集開始：9/2（水）

ハニカムシートで宇宙モビールをつくろう

2月21日（日）13:30～16:00
対象：小中学生
定員：10名
募集開始：1/27（水）

出前授業、スクールプログラムの事例などはHPに掲載。お気軽にご相談ください。　お問合せ0238-26-8001（教育普及担当）

収蔵品 学芸ノートから

MEMORY 後藤克芳（ごとう かつよし）　1986年 アクリル・木　126.0×72.0×18.0

後藤克芳（1936-2000／昭和11-平成12）は、米沢市口田沢に生まれ、武蔵野美術学校（現　武蔵野美術大学）西洋画科卒業後、ニューヨークで36年間、ポップアート、デザインの仕事で活躍した作家です。

後藤の作品は、身の回りのものをモチーフに、それを巨大化して精巧に再現したものが多く見られます。この作品も、木を加工して塗装し、ゴムの足ひれの質感を見事に表現しています。古びた足ひれの穴は、海の生き物に見立てられており、海の記憶が投影されているようです。後藤が作品にするのは、多くが普通壊れれば容易に捨てられてしまう大量生産品です。日用品をモチーフにすることで後藤は、芸術が高尚なものばかりではなく、暮らしの中からも生まれてくること、そしてありふれた日常と生きる事への賛歌を謳っているようです。

「後藤克芳　ニューヨークだより～ ―“一瞬一瞬をアートする”―」
渋谷区立松濤美術館にて開催　（会期：2020年10月3日（土）～11月23日（月・祝））
当館所蔵の後藤作品のほとんどが展示され、米沢時代からニューヨーク時代まで後藤の全軌跡を紹介します。
※新型コロナウィルスにより変更の可能性あり。詳しくは松濤美術館HPでご確認下さい。
https://shoto-museum.jp/exhibitions/189goto/

お問い合わせ 0238−26−2666（伝国の杜 置賜文化ホール）

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります。

10/9(金)18:30〜 朗読劇「日の名残り」

眞島秀和

小島聖

マキノノゾミ

撮影:武藤奈緒美

桂やまと

ticket 全席指定 4,000円（当日4,500円） 販売中
※未就学児は入場不可

世界中で共感を得た人気作を朗読劇として立上げます。主人公の執事スティーブンス役として、数々の役を演じ分け名バイプレイヤーとして活躍中の俳優・眞島秀和が当館初登場。「おっさん」「イケおじ」「おじカワ」…2020年のトレンドを飾るキーマンとして大人気の一方、大河ドラマで将軍家に仕える細川藤孝を好演し、いま目が離せない俳優のひとり。

カズオ・イシグロ原作の『日の名残り』は、ダーリントン家の執事スティーブンスの心情が静かな語り口で描かれる。品格と生真面目さで実直な人生を送るも老境に差し掛かり、不安が募る。それでも顔を上げ、再び動き出す人生が自分らしければ…。

11/3(火・祝)15:00〜 スギテツ with 溝口肇 〜クラシックで遊ぼう！〜

スギテツ
ピアノ:杉浦哲郎
ヴァイオリン:岡田鉄平

クラシックの名曲と聞き馴染みのあるミュージックを融合させた音楽と、映像や小道具なども使い超絶技巧を駆使した、観ても聴いても楽しい演奏で人気のデュオ“スギテツ”と、「世界の車窓から」の作曲・演奏で知られるチェリスト・溝口肇による笑いと元気を聴衆に与えるコンサートを開催します。

スギテツの遊び心満載のステージで、クラシックの面白さを楽しんだ後は、溝口肇との共演でより重厚なクラシック音楽の雰囲気に酔いしれます。鉄道に関するトークもあり、子どもから大人まで一緒に楽しめること間違いなしです。

溝口肇

主なプログラム

〜スギテツの冗談クラシック〜	〜スギテツwith溝口肇〜
アイネ・クライネ・3分クッキング	世界の車窓から
犬のおまわりさんの運命	だったん人の踊り
色んな生き物で“白鳥” ほか	リベルタンゴ ほか

ticket 販売中
全席指定 一般 3,000円
高校生以下 1,000円
（当日 各500円増）※4歳から入場できます。

1/23(土)14:00〜 歌い継ぎたい日本の名曲 合唱コンサート

Jスコラーズ

BS-TBS『日本の名曲アルバム』のレギュラー合唱団として出演している、声楽アンサンブル「Jスコラーズ」による合唱コンサート。

国内外の音楽大学出身者により2013年に結成されたJスコラーズは、本格的なクラシックから聞き馴染みのあるポップス、歌謡曲に至るまで幅広いレパートリーを持ち、フレッシュな歌声と指揮・ピアノの榎本潤による華やかなアレンジ、さらに親しみやすく、心を惹きつける演出が大変好評です。

今回のコンサートでは、学校のクラス合唱で歌ったことのあるであろう合唱曲、昭和・平成の時代を彩った名曲の数々の合唱バージョンのプログラムを予定しています。後世に歌い継ぎたい日本の名曲の数々をどうぞお楽しみください。

予定プログラム

★懐かしい唱歌・叙情歌より
★春に
★大地讃頌
★旅立ちの日に
★津軽海峡冬景色
★あの素晴らしい愛をもう一度
★いい日旅立ち ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

ticket
一般発売日 10/22(木)
伝国の杜FC会員先行予約期間 10/14(水)〜18(日)
全席指定 一般 3,000円 学生 1,500円
（当日 各500円増）※未就学児は入場不可

チケット購入方法

ticket

◇土・日・祝日を含め開館日の9時から17時まで取り扱い。発売初日も9時から購入できます。
◇事務室での購入か、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引き換えをするか、郵便振替をお願いします。
※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻しできませんのでご注意ください。

伝国の杜こども狂言クラブ

創作狂言「猿かに」

置賜文化ホールでは地域にゆかりのある日本の伝統文化「能楽」の魅力を伝えていくため、こども狂言の稽古や発表に取り組んでいます。平成17年にはホール付属のクラブを設立しました。先生は、東京で活躍されている野村万蔵家（萬狂言）一門の狂言師です。

能舞台で所作（立ち居振舞い）を習得し、着物の文化に触れながら、稽古を楽しんでいます。現在は新型コロナウイルス感染症予防のため、いつものお稽古はできませんが、活動再開にむけて準備中です。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

よねざわ市民ミュージカル 伝国座

演技のためのしなやかな身体づくりはストレッチから

ミュージカルを通して子どもから大人までが一緒に活動するグループとして長年活動してきました。6月、感染症対策に取り組みながら主にダンスを中心とした基礎レッスンを再開し、10月からは月1回程度のミュージカル指導員（仙台市・SCSミュージカル研究所）による指導を受ける予定です。体験参加は事前申込制、初心者も大歓迎です。ぜひお問合せください。

活動場所　市内の公共施設
活動時間　金曜18:30～20:30
参加費　体験￥0／加入後から月会費あり

・・・ 新型コロナウイルス感染症予防への置賜文化ホールの取り組み ・・・

当館では、お客様に安心してご来場いただけるように次のとおり取り組んでいます。

- ご利用エリアは機械換気に加えて、開演前や休憩中などはドアを開けての自然換気に努めます。
- 液体せっけんの常設などトイレ内衛生について適切に管理します。
- 冷水機の使用を停止します。
- 客席やソファは間をあけて座れるように配置を変更しています。
- 催事主催者と連携して受付時間、休憩時間を長くとれるようにします。
- 原則として、物販や託児、ビュッフェ営業や楽屋ケータリングを中止します。
- ご利用ごとに物品の消毒を行います。
- ご購入者、ご来場者の情報を4週間保管します。

入場時に間隔をあけて並べるようサインで工夫しています。

ナセBA（市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー）からのお知らせ

米沢市中央1丁目10-6　TEL　図書館：0238-26-3010／ギャラリー：0238-22-6400

昨年のバックヤードツアーの様子

◆2020読書週間図書館フェア　10/23（金）～11/8（日）
バックヤード（書庫）ツアー、雑誌のリサイクル市、本と雑誌の付録抽選会など各種イベントを予定しています。

◆先人顕彰コーナー　会場：中2階先人顕彰コーナー
- **「秋山庄太郎と米沢」**　8月28日（金）～10月21日（水）
  戦後の日本写真界を代表する写真家、秋山庄太郎氏の作品や、ゆかりの資料を展示します。
- **「写真で見る米沢のむかし part3」**　11月27日（金）～令和3年1月27日（水）
  今年で3回目を迎える写真展、今回はひと昔前の地域の祭礼や民俗行事の風景を紹介します。

◆オープンギャラリー
- **「秋山庄太郎と福王寺法林」**　10月8日（木）～11月1日（日）
- **「没後20年　鈴木浩明の陶彫」**　10月23日（金）～令和3年4月21日（水）

◆「ARTS MEET OKITAMA 2021」&「A.M.O.2020大賞　佐藤静子展」　令和3年3月20日（土）～3月28日（日）10時～18時
会場：1階よねざわ市民ギャラリー　置賜ゆかりの方を対象とした公募展及び前回の大賞受賞者の個展を開催します。

最近の催事から

■2020年4月18日（土）～6月21日（日）　特別展「関東管領上杉謙信」

上杉謙信と関東との関係を紹介した展覧会。コロナ禍のため会期を後期（5月23日～）に短縮しての開催になりましたが、展示品を集約して密度の濃い内容となりました。関東幕注文や竹に雀紋を散らした小袖をはじめ、刀剣、甲冑等のゆかりの文化財は好評を得ました。

■8月10日（月・祝）
山形交響楽団ユアタウンコンサート2020米沢公演

「オリンピック・マーチ」など古関裕而の楽曲集をオーケストラ版で演奏。馴染みの旋律に身体を揺らすお客様の姿もありました。つづくベートーヴェンの交響曲第6番『田園』では、久しぶりに聴く生演奏に胸が熱く高鳴りました。

■ミュージアムショップから

おすすめ商品紹介を始めました

7月より、Twitterでショップスタッフのおすすめ商品を紹介しています。お客様が、新たな商品に出会えるきっかけになれば…と思い始めました。月1、2回程の投稿ですが、季節ごとのおすすめしたい商品や開催中の展覧会関連商品など様々紹介しておりますので、是非チェックしてみて下さい！

当館Twitterアカウント@uesugi_museum

特別展「米沢城　一上杉氏の居城一」関連商品をCHECK！

展覧会公式図録は9月19日（土）販売開始予定。城下や御殿など、多彩な絵図を交えて米沢城の見どころを紹介します。本書はなんと、A2サイズの折込み絵図付き！合わせておすすめしたい「文化八年御城下絵図」は、上杉鷹山時代の米沢城下の様子を最大1.1mの超大サイズで一望できます。どちらもご自宅で広げてゆっくりお楽しみください。

◆文化八年御城下絵図⇒1,650円（税込）より御城下絵図

買い物袋が有料になりました

当ショップでは、環境保全にむけた法制化に伴い、令和２年７月１日（水）より、プラスチック製買い物袋、紙製買い物袋が有料となりました（全サイズ一律5円）。ご不便とご迷惑をおかけ致しますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳しくは当館ミュージアムショップHPをご覧ください。

国宝上杉本洛中洛外図屏風より「祇園祭」グッズご紹介 ―疫病から人々を守る祇園祭―

国宝上杉本洛中洛外図屏風の右隻2・3扇に描かれた名場面「祇園祭」は、都市平安京の人々を疫病から守るための祭りです。疫病を司る神々が人々から歓待を受けるため洛中に入る「神輿渡御」、災厄をもたらす神を囃して鎮め送る「山鉾巡行」の光景は、おなじみのポストカード、持ち歩けるストラップ、豪華なクリアファイルなど様々なグッズになっています。

いつでもどこからでも。
ネットショップが大好評！
https://www.uesugi-museum.jp

＊伝国の杜日記＊　動画配信、はじめました！

新型コロナウイルスの影響で、博物館も4月1日から5月22日まで休館を余儀なくされました。そこで、ご自宅でも博物館に親しんでいただけるように、常設展示室の解説や当館所蔵の美術作品の紹介などを動画配信サイトYouTubeで公開しました。普段では聞くことができない学芸員による解説ですので、展示の見どころをこの機会にご覧になってみてはいかがでしょうか？動画の内容を踏まえて当館にお立ち寄りいただければ、より中身の濃いひと時をお過ごしいただけます。

↑動画の閲覧はこちらから

サポーター

伝国の杜サポーター　募集中です♪

当館で活躍しているボランティア「伝国の杜サポーター」は、お客様と接する活動と、陰で支える活動と様々な分野があります。10代から80代まで元気に活動中です。新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限されながらも対策を徹底しながら作業をしています。

発送作業頑張りました

最近の活動から

秋の特別展「米沢城　―上杉氏の居城―」のポスター・チラシを全国へ発送しました。2万枚のチラシと600枚のポスターをサポーターの方々の尽力で速やかに発送出来ました。新型コロナウイルス感染症の対策として、サポーターもマスクの着用と手指の消毒をおこない、換気を徹底して３密を避けるよう作業場所も考えながら活動しました。

広げよう文化ボランティアの輪　お問合せ 0238-26-8000（サポーター担当）

伝国の杜ファンクラブからのおしらせ

下半期の博物館・ホール事業をお得に楽しみませんか？

令和２年度会員特典

●会員証の提示で米沢市上杉博物館の特別展・企画展・コレクション展・常設展を何度でも（同伴者1名は団体割引）
●置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引価格での購入（先行予約会員1名につき4枚まで・割引2枚まで・一部公演のぞく）
・募集制ワークショップに1回無料で参加（1回無料券の進呈）
・「伝国の杜だより」、ファンクラブ会報等、催事チラシの送付（年5回程度）
・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品10%割引（委託商品のぞく）
・ミュージアムカフェでの10%割引（同伴者3名まで）

★令和2年度からの新特典★
・提携施設での割引（上杉城史苑カフェ「ル・シエル」、上杉伯爵邸「和庭」のご利用が10%割引（同伴者3名までご利用いただけます。）
※レストラン・お土産物フロアでの割引はございませんのでご注意下さい。

※例年実施しているファンクラブ会員事業は、新型コロナウィルスの状況を鑑みながら開催を検討しています。

■令和２年度会員入会受付中

お得に　深く
楽しむ　知る
気軽に　たくさん
何度も　学ぶ

年会費	
一般会員	2,500円
学生会員	1,000円
ジュニア会員	500円

※10月1日以降半額
※会員期間は4月1日～翌年の3月31日まで

座の文化伝承館からのお知らせ

住所　米沢市丸の内1丁目3-48
電話　0238-23-8009　　火曜休館

■座の文化伝承館における新型コロナウイルス感染症対応

座の文化伝承館の施設貸出業務においても、利用される方の体調管理やマスク着用をはじめとしたお願い事項や、一定の制限事項を設けています。感染症の流行状況により対応基準は変更する可能性があるため、最新情報については施設に確認ください。

― 主な注意事項 ―
・対人距離を確保するため、部屋ごとに定員があります。
・２名以上での発声・歌唱、飲食を伴う利用はお控えいただきます。
・茶道具等の備品貸出を停止しています。

事業案内

9月26日（土）～10月12日（月）
※毎週火曜日休館

蔵展示「型と型紙の世界 ～日本の手仕事～」

入場無料
開館時間　9:00～17:00
（入館は16:30）

日本の伝統的な手仕事には『型』を用いるものが少なくありません。菓子の木型、布や、紙に文様を染付ける染型紙には、高度な彫刻技術と共に菓子や染色を美しく仕上げるための伝統と工夫が詰め込まれています。また、包みの型である「折形（おりかた）」は、紙を折る、あるいはたたむことで包みの形をつくる定型のことです。これは、植物を使用した包みからはじまり、中世以降、格式の表現方法や作法として重要なものとなりました。現在では水引の結びとともに、のし袋やはし袋などとして受け継がれています。本展では、米沢市上杉博物館収蔵の菓子木型、型紙などにより、『型』の知られざる魅力と美しい手仕事の世界を紹介します。

菓子木型

主催　公益財団法人米沢上杉文化振興財団
お問合せ
施設に関すること　0238-23-8009（米沢市座の文化伝承館）
展示に関すること　0238-26-8001（米沢市上杉博物館）

＊9月現在の予定ですので、変更になることがあります。

伝国の杜 CALENDAR 2020.9-2021.3

展覧会

G:ギャラリートーク（企画展示室展示解説）　C:コレクショントーク（常設展示室展示解説）　講:講演会・講座

9

9/19（土）↓ 11/23（月・祝）　企画展示室　特別展 **米沢城 −上杉氏の居城−**

※前期：9/19〜10/18　後期：10/24〜11/23
休館日：9/23（水）、10/28（水）

10

講　11/7（土）14:00〜16:00
城下町米沢の絵図に見る「まち」の特徴
−武家地・屋敷・住人の多様性−
渡辺理絵氏（山形大学農学部准教授）
聴講無料、定員40名（要事前申込）

G　10/24（土）14:00〜「この場所の変遷」
要特別展入館料、定員20名（要事前申込）

11/3（火祝）　東北文化の日　**入館無料**（どなたでも）

11

10/19（月）〜10/23（金）は常設展示のみ

12

12/12（土）↓ 1/24（日）　コレクション展　**米沢藩 武士たちの行列**

※休館日：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月26日〜2021年1月1日）

2021 1

G　毎回14:00〜、要コレクション展入館料
12/12(土)「展覧会のみどころ」
1/17（日)「大名行列の裏側」

2

2/6(土)↓ 3/21(日)　企画展　**138億光年 宇宙の旅**

※休館日：毎週月曜日
トークイベント
渡部潤一氏（国立天文台副台長）×本間希樹氏（水沢VLBI観測所所長）×上杉邦憲氏（JAXA名誉教授）
3/14(日)14:00〜　ホールにて、入場無料
定員200名（要事前申込）

3

常設展示室
上杉文華館
◇テーマ

9/24（木）〜11/24（火）
◇家臣団
C ① 9/27(日)「家臣団」
② 11/1(日)「神保蘭室」

11/26（木）〜1/31（日）
◇家と秩序
C ①11/29(日)「家と秩序」
② 1/10(日)「荏戸善政」

2/2（火）〜3/28（日）
◇学問
C ① 2/7(日)「学問」
② 3/7(日)「細井平洲」

コレクショントークのうち、①は期間テーマ②は関連人物を中心に解説。

教育普及事業

記号について
■：募集制ワークショップ（要事前申込）
○：自由参加制ワークショップ（申込不要）
◆：プレイショップ（申込不要）

◆9/25（金）〜10/27（火）
マーブリングに挑戦！

■ 10/4（日）10:00〜15:00
樹脂絵具でつくる
ムーミンのステンドグラス
■10/17（土）13:30〜16:00
歩いて知ろう　米沢城の特徴

◆10/30（金）〜11/24（火）
江戸の切り絵であそぼう！

○10/31（土）10:00〜/15:00〜
むかしむかしをきこう

■11/3（火・祝）13:30〜16:00
だれも知らない博物館
〜博物館バックヤードツアー〜

◆11/27（金）〜12/23（水）
型絵染の年賀状

◆1/2（土）〜1/27（水）
しぶきで描こう！スパッタリング

◆1/29（金）〜2/24（水）
キコキコひっかき絵

■2/21（日）13:30〜16:00
ハニカムシートで
宇宙モビールをつくろう

■2/26（金）19:00〜20:30
ナイトツアー
138億光年　宇宙の旅へ出発！

◆2/26（金）〜3/24（水）
紙でつくろう！
かわいいおひなさま

ホール

9/26(土)14:00〜/18:30〜
福田直樹トーク＆ピアノライブ

10/3(土)13:30〜/16:00〜
映画「よあけの焚き火」＆大蔵流狂言会

10/9(金)18:30〜
朗読劇「日の名残り」

11/3(火祝)15:00〜
スギテツwith溝口肇
〜クラシックで遊ぼう！〜

1/23(土)14:00〜
歌い継ぎたい日本の名曲合唱コンサート

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」　室町時代　狩野永徳筆

貴船（きぶね）の狭小神輿（ささみこし）（左隻6扇）

武者小路（むしゃのこうじ）に、子供たちがかつぐ3基の小さな神輿が描かれています。

これは貴船（きぶね）の狭小神輿（ささみこし）といわれ、陰暦9月1日から9日の間に行われ、京中を練り歩きました。京都の子供の間に流行った疫病が、貴船（きぶね）神の祟りとされて始まりました。貴船神を慰め、子供たちを疫病から守ろうとしたのです。子供たち自らが神輿をかついで、疫病を避けようとするところに、京都の都市民の自力・活力を感じることができます。

上杉本洛中洛外図には、疫病から人々を守るための祭りがほかにも描かれています。左隻6扇の御霊祭（ごりょうまつり）、右隻に大きく描かれた祇園祭（ぎおんまつり）などです。今のような医療技術もない時代に、都市での疫病の発生は大きな脅威でした。これらの祭りの描写には、その華やかさの一方で、京都の人々の切実な思いが感じられます。

◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052　山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000（代（公財）米沢上杉文化振興財団）
0238-26-2660（FAX）
0238-26-8001（米沢市上杉博物館）
0238-26-2666（置賜文化ホール/チケット・施設利用）
ホームページ　https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp
ブログ　http://samidare.jp/denkoku

（公財）米沢上杉文化振興財団ホームページ
http://uesugizaidan.or.jp/

伝国の杜　検索
最新情報はSNSでチェック！

博物館開館時間：9:00-17:00（入館は16:30まで）
博物館休館日：　5月-11月　第4水曜日（休日の場合はその直後の平日）
12月- 3月　毎週月曜日（休日の場合はその直後の平日）
年末（今年度は12/26〜12/31）
※年始　1/1は休館、1/2、3は休まず開館予定。
ホール休館日：毎週月曜日（休日の場合はその直後の平日）／年末年始
博物館入館料：常設展
一　般　410（330）　高・大生210（150）
小中学生　110（60）　※（　）は20名以上の団体料金
※特別展・企画展は別途
※特別展開催期間は常設・企画一体型料金のため異なります。（2ページ）

Feel the arts 伝国の杜 DENKOKU NO MORI

「伝国の杜」の“伝国”という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が天明5年（1785）上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。

■発行／米沢市上杉博物館 置賜文化ホール　■編集／公益財団法人 米沢上杉文化振興財団　■発行日／2020年9月　■印刷／有限会社富士印刷